

再生

再生の題字（森迪彦様提供）は、森信三先生の直筆です。



師友道友の活動を綴る善行伝承誌

諸もろの重荷負ひつつ竟にしも

歩み通してここに至りし（加藤歎一郎氏を訪う）

森信三先生あいうえお語録より



写真提供：浅井周英先生

第0038号

2019.10月号

令和元年

実践人福岡仁風読書会

現代における考の哲理

森 信三先生 講述

— マナコを閉じて親の祈り心を —

五 親を軽視するものは

自己の運命を呪うものといえよう

逆境の中から

前章にいたるまでわたくしは、親についていわば生命論的考察をして来たわけですが、親もまた肉体をもつ一人の人間である以上、食・瞋・痴の三毒、ならびに色欲・食欲・財欲・名声欲・権勢欲などの五欲からはまぬかれない存在と言えましよう。それについても思い出すのは、東井義雄先生からお聞きしたお話です。

「わたくしの父は、日本一貧しい寺の住職でしたが、お人好しのため借金の受け判をして、そのために差し押さえをくらう位で、檀家に法事でよばれては、帰りで酔いつぶれて道で寝ているような父でしたが、不思議にわたくしはどうも父を軽蔑する気になれませんでした。それは酔いつぶれるまでも飲まずにはおれなかつて父の心中を察することが出来たからです。」「そのような父でしたが、深夜十キロの道を自転車でやつと帰ったわたくしを見て、わしこそ幸せのどまんなか”こ”うして遠いところを来て呉れるとは—と喜んでくれましたが、これが父の臨終の姿でした。わたくしは、父と同じ年になって、父のような心境にはとうとういり

得ない自分を恥しく思います」としみじみ述懐されたのでした。しかし尊父のお偉らさもさることながら、わたくしは東井先生の受け取り方のすばらしさを思うのであります。

同様な話を将棋の枰田名人が書いているのを読んだことがあります。「わたくしの父は、村一ばんの飲む・打つ・買うの三拍子そろった人間でしたが、ふしぎにもわたくしの父を軽蔑する気にはなれなかつた。それよりもかえつて、ようし！わしこそ日本一の将棋指しになるまでは、家には絶対帰らぬぞと決心して、母親の物差し裏に書き置きし大阪へとび出し、木見門下に弟子入りしたのだ」ということです。このお二人の心構えの見事さに、それぞれの世界でリッパに名をなされた所以のものがあるかと思われるのであります。この二人に限らず、今日活躍しておられる各界の名士の中には、逆境というマイナス条件を、見事に逆転せられた幾多の例を、皆さんもご存じでありましょう。



福岡空港ミリオン清掃に福岡仁風読書会 2019/9/7

実践人福岡仁風読書会 第35回 9月7日(土)

場所福岡県糟屋郡志免町向ヶ丘2丁目4番3号 仁風庵にて

(実践人の家の会員であればどなたでも参加できます)

(参加費無料) 詳細は、世話人へお問い合わせください。

自主と協力の教育

いったい、小学校教育とは何であろうか。その特異性はどこにあるのであろうか。

一般には、基礎教育と言われている。しかも学校教育であるかぎり、学力の基礎をつけるのだという考えが先に立っている。もちろん、このことは大切なことであつて、学業不振のために学校生活が楽しめず、落伍していく子どももあるくらいであるから、学習の指導に尽くさせねばならぬことは申すまでもない。

けれども、私はどうしてもそれだけでは満足することができなかった。小学校時代にrippな性格をつくりあげておくことの方が大切なことではないか。そして、性格づくりと学習とは別々のことではなくて、性格づくりのために学習するという立て前をとたらどんなものだろうと考えていた。教育基本法の第一条だつて、性格の鍛錬をうたつて居り、それをすすめるために、具体的には八教科その他がおかれていると考えてよいのではないか。

前任校の立石時代、九大の原教授を招いて学習指導の歴史的説明をして貰つた時に、学習指導に於ける学級の組織の仕方や役割を学んだことがあつた。私はその時から、学級員の協力ということ、今からは取り入れて行かねばならないと考えるようになった。

自主的精神の養成については、終戦後大いに叫ばれて来たのであつたが、それに加えるに協力精神が必要ではあるまいか。この自主と協力の二本の柱を目あてに人間を育てて行こう。そのために、学習指導も自主と協力の方式を創り出し、性格と学力の両面の向上を図りたいと考え、自主と協力の教育と銘うつて発足した。

手さぐりでやっているうちに、先生方は、自然にグループ組織を編み出して行った。しかもそれは、性格の陶冶を中心に狙っているために、生活主義のグループで、グループを根拠とする生活が始まった。

一番若かつた行武先生が、ちようど六年生を担任されていたが、先生は天成的教育家というのであろうか、独特のムードを持つてぐんぐん実践に移していかれた。藤井君、真鍋君、倉地君それに近藤さんなど、よいリーダーも居て六ヶの班組織ががちりと固められ、時折り、班長会議や全体会議があつて、相互の思いやりのある連絡もなされていった。

班の中に病気で休む者があると、男女を問わず見舞いに行つて慰めたり、学校生活の連絡を欠かさないので、父母も全く感激して協力体制も強くなつて行つた。ひとりの女の子が学業不振その他で閉鎖的になり、学校を休んでしまつて、どうにも仕方のないようになっていたが、藤井君たちは、全員の協力を得て、遂に母親を説得して、再び明るい顔で登校するようになったこともあつた。或る時、珍しく、この組の男女が分かれて口げんかをしているのを見た。それは作業日のことで、六年生は糞尿の運搬に當つていた。その作業も終わつてから、肥桶を男が洗うか女が洗うかのことで争つていたのだつた。

女の言分は

「今まで男が重たい肥桶をすすんで担いで呉れたので、洗うのだけぐらいは、女にさせてほしい。」というのであり、男の言分は、

「もう、せつかく自分たちがやったのだから汚れついでに、男が洗うから、よいが。」というものであつた。とかく、普通では、五六年になると男女の仲が悪いのに、ここまで進んでくれたのかと、胸のあつくなるを覚えた。

修学旅行の小遣錢も、全員討議で二百円に決められた。貧しい人のことを思つて少な目だつた。全員まちががなく二百円を守ろうと固い約束がなされたのに、残念ながら、一人だけ、少し多く持ってきたというのである。旅行から帰つてその事が問題になつたことがある。その子はこう説明した。

「私はずいぶんことわつたが、母がどうしてもきかない。とうとう、道まで追いかけて来てポケットにねちこんだので、仕方なく持ってきた。使うつもりはなかつた。約束を破つて申しわけない」

新新塚駅早朝清掃/いづか明星寺団地自治会

8月31日(土曜日)



新飯塚駅早朝トイレ磨きに、4駅先の「小竹駅」より大和青藍高校の学生さんが2名参加してくれました。今月8日、一人の学生さんが「博多駅早朝清掃」に参加して、今日は友人を誘っての参加だったそうです。これから部活と課外授業とトイレを後にして電車に乗りこみました。とても気持ちのいい挨拶と笑顔で活動してくださり、ありがとうございました。早朝40分かけて新飯塚駅まで来たご褒美がこのお二人の笑顔でした。感謝申し上げます。

第16回 福岡空港ミليون清掃

9月7日(土曜日) 8名参加



菅刈公園早朝清掃 東京都目黒区青葉台

9月13日(金曜日)



第115回 冷泉公園&櫛田神社早朝清掃

9月1日(日曜日)



冷泉公園

5名参加



櫛田神社

5名参加



日本一きれいな博多駅・福岡の街に！

第310回

博多駅 早朝清掃

毎月**8**日 午前6時15分～

【第一回】平成5年12月8日開催

福岡実践人・JR九州博多駅
精華女子高等学校・福岡掃除に学ぶ会

 **ハウスマイト**



第310回 博多駅早朝清掃

9月8日(日曜日)

76名参加

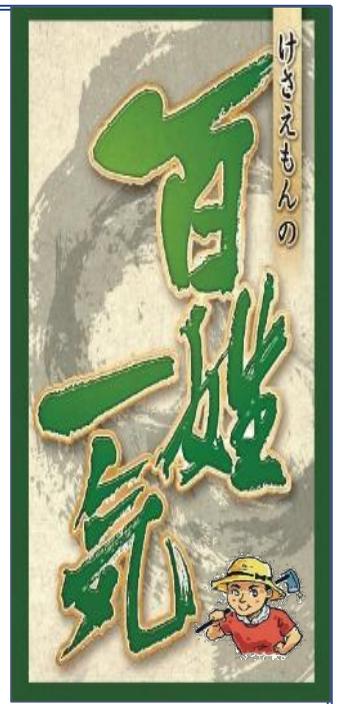


第310回「博多駅早朝清掃」を76名の参加者で行いました。日曜日の早朝、高校生も私服で参加、毎回この清掃のためだけに出かけてくるそうです。小学生も3名、外国人留学生2名の参加もあり「博多駅早朝清掃」も国際化の兆し？今日も最幸の1日の始まりでした。





2019/09/12



今年の川越市のVegeta穂秀拓米が、熊野那智大社の奉献米に選ばれ、大切に育てられています。



2019/09/12



2019/09/12

長雨と高温多湿の日が続き、深谷市のブランドネギも疲れてきたようです。これから、ひと月楽農人酵素バイオで復活を目指します。



2019/09/12



2019/09/12

先月定植したミニトマト、ひと月立った苗木は、元気いっぱいに育っていました。楽農人の酵素バイオの力で美味しく収量UPを目指します。



2019/09/16

日本を美しくする会田中義人顧問が「ヒトの教育の会」夏季合宿で講演されました。会場には関西、東海、東京からもお掃除道友が集い年次大会さながらの二日間でした。二日目終了後は、時間のある道友で令和の語源となりました大宰府の坂本八幡宮を参拝しました。



2019/09/16



2019/09/16



2019/09/16



2019/09/16



斎藤宗次郎の姿に賢治のほうが目を止めたのか、斎藤宗次郎が賢治に近寄っていたのか、このへんはよくわかりませんが、やはり両者相共感するところがあつて、自然に出会いが起つたのではないかと思われれます。新聞配達行き帰りに、斎藤宗次郎は稗貫農楽校に努めていた賢治のもとにしばしば立寄っています。このへんの交友のありさまは日記によく出てきますので、比較的良好く紹介されています。二人で稗貫農楽校の職員室で蓄音機をかけてクラシック音楽を聴いていたようです。また賢治は農楽校で「飢餓陣営」とか「植物医師」という劇を上演するわけですが、そういうときには、かならず斎藤宗次郎を招いていたという。

それからもう一つ注目したいのは、斎藤宗次郎というのは子どものときから植物にひじょうに興味を示していたことです。花巻小学校の教師時代には、花壇の設計なんかをやっていたようですから、賢治の花壇設計の仕事は、ひよっとするとこのような斎藤宗次郎の影響とも考えられます。また当時、花巻地方でトマトの栽培を最初にやったのが斎藤宗次郎だったといわれているし、イチゴの栽培にも熱中して、ひじょうに美しいイチゴをつくって、毎年のように内村鑑三に送っていた。内村鑑三は「斎藤のつくるイチゴは天下一品だ」と絶賛していた。こういう農事の世界に深入りしていった点でも、宗次郎と賢治のウマが合ったのではないかと考えられます。

もう一つ山本さんが書いているのが、斎藤宗次郎の新聞配達の様子についてです。それこそ雨の日も雪の日も風の日も新聞配達をしなければならぬわけですが、

十歩行つては感謝の祈りを捧げ、さらに十歩進んで神を賛美し、木の下や小川のほとりで祈りを捧げていたというのです。そんな配達の仕事になつたのかとおもうくらいですが、斎藤宗次郎も賢治と同じように肺病、重い結核を病んでいたようですが、斎藤宗次郎は治るんですね。しかし賢治はさきほど申しましたように寒行に身をさらして、結核を悪化させるのもいとわないうなところがあつた。それが二人の運命的な分かれ目になります。まあそうとうところから、「雨にもマケズ」の主人公は斎藤宗次郎ではないかと、山本さんはいつてくれるわけですが、私もそうではないかと思えます。これだけの材料がありますから、そろそろ考えてもいいのではないかと。ただ、テクノボーのモデルがこのような斎藤宗次郎だけだと言いつつしまつと、賢治の世界がかえって狭く解釈しすぎることになる危険性があります。ご承知のように、この「雨にもマケズ」の詩は賢治の「最後の手帳」といわれるものに出てくるんですね。そこで、この「最後の手帳」を、これまで述べてきたような観点から眺めると、どういう光景があらわれてくるか。それを一頁一頁見ていきますと、最初から最後の頁までずっと「南無妙法蓮華経」の題目の文字が続いていくんですね。

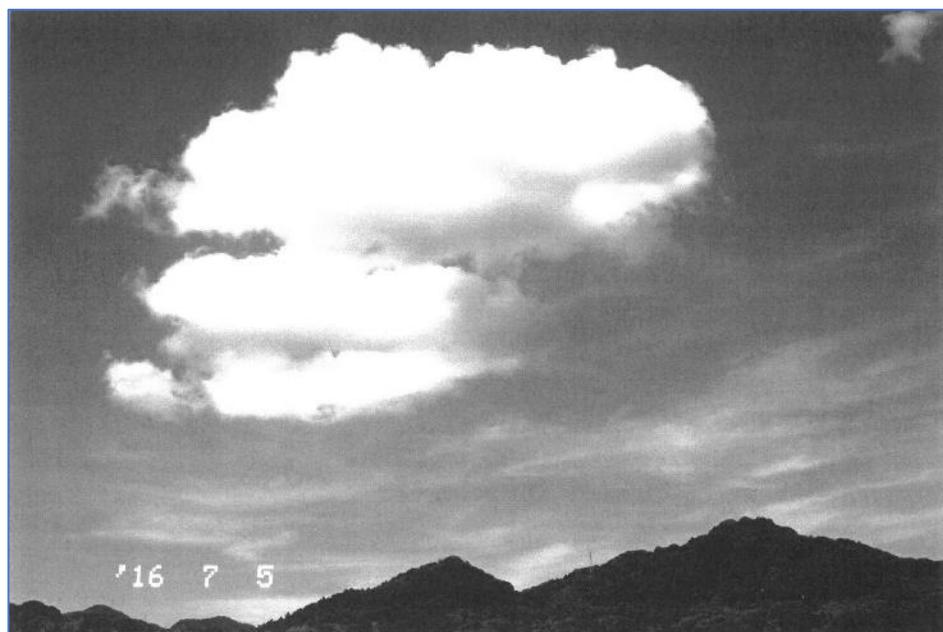
(次号へつづく)

テクノボーの世界 山折哲雄

創造の世界 一九九六年 第一〇〇号より

発行所 小学館

二〇一九年九月一八日





再生十月号

令和元年十月八日発行（毎月一回八日発行）創刊 平成二十八年九月一日 発行人 富吉袈裟右衛門

	10 月の活動予定表														11 月の活動予定表									
日	5	5	6	6	8	11	12	17	18	20	20	22	22	23	26	2	2	3	3	8	8	9	10	23
曜	土	土	日	日	火	水	土	木	金	日	日	火	火	水	土	土	土	日	日	金	金	土	日	土
行事活動名	福岡空港ミليون清掃 第17回	仁風読書会	榎田神社トイレ磨き	冷泉公園トイレ磨き&ゴミ拾い 第116回	博多駅早朝清掃 第311回	Vegeta 穂農業支援	恵泉塾 福岡セミナー	埼玉県農業生産者 支援	大正村掃除に学ぶ会 年次大会	埼玉県農業生産者 支援	川越笑仲クラブ例会	菅刈公園早朝清掃	茨城県農業生産者 訪問	福掃会年次大会の実行委員会 & 博多笑仲クラブ	新飯塚駅早朝清掃	福岡空港ミليون清掃 第18回	仁風読書会	榎田神社トイレ磨き	冷泉公園トイレ磨き&ゴミ拾い 第117回	博多駅早朝清掃 第312回	埼玉県農業生産者 支援	伊東掃除に学ぶ会 年次大会	埼玉県農業生産者 支援	新飯塚駅早朝清掃
場所	福岡空港 周辺一万m	福岡空港 月隈第一緑地	榎田神社	冷泉公園	博多駅筑紫口	埼玉県川越市	福岡市	埼玉県川越市	岐阜県恵那市	埼玉県川越市	埼玉県川越市	東京都目黒区青葉台	茨城県坂東市	クリオコート博多	福岡県飯塚市	福岡空港 周辺一万m	福岡空港 月隈第一緑地	榎田神社	冷泉公園	博多駅筑紫口	埼玉県川越市	静岡県伊東市	埼玉県川越市	福岡県飯塚市
開始時刻	6時	7時30分	6時	6時40分	6時00分	11日〜22日	10時	17日	18日〜19日	20〜23日	19時	5時30分	10時	19時	6時30分	6時	7時30分	6時	6時40分	6時00分	9日〜10日	10日〜11日	6時30分	
運営団体	福岡掃除に学ぶ会	福岡実践人	福岡掃除に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	NPO法人楽農人	福岡恵泉塾	NPO法人楽農人	大正村掃除に学ぶ会	NPO法人楽農人	Vegeta 穂	鍵山事務所	NPO法人楽農人	福岡掃除に学ぶ会	いづか掃除に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	福岡実践人	福岡掃除に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	NPO法人楽農人	伊東掃除に学ぶ会	NPO法人楽農人	いづか掃除に学ぶ会

発行人(編集人) 富吉 袈裟右衛門

- ◇福岡掃除に学ぶ会/認定NPO法人 日本を美しくする会
- ◇福岡仁風読書会/一般社団法人 実践人の家
- ◇仁風自然塾/特定非営利活動法人 楽農人

〈合同事務局〉 〒811-2247

福岡県糟屋郡志免町向ヶ丘2丁目4番3号 <<仁風庵>>

TEL 092-931-8155(掃除) 931-8150(読書) FAX 092-931-8120

E-mail fukusukai@souji.link (掃除) agri@kesajin.link (農業)



「再生」に掲載している写真は、富吉が撮影・管理しています。必要な方は事務局までご連絡ください。